

## 2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 3 月 10 日作成)

小委員会名	長周期建物地震対応小委員会	主 査 名：北村春幸 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (構造本委員会直属)	委員長名：構造委員会 主 査 名：中島正愛
設 置 期 間	2011 年 4 月～2013 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2011 年 4 月～2012 年 3 月は内閣府 (防災担当) から 2007～2011 年度の 5 年間にわたって建築学会が受託した「長周期地震動対策に関する検討業務」に対して、主体的役割を果たした。</li> <li>・ 2012 年 3 月～2013 年 3 月は、上述の成果を整理しまとめ、学会刊行物として出版する。</li> </ul>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査 北村春幸 (東京理科大学) 幹事 木村雄一 (大成建設(株)、小鹿紀英 (鹿島建設(株)小堀研究室)、田村和夫 (千葉工業大学) 委員 勝俣英雄 (株大林組技術研究所)、金子美香 (清水建設(株)技術研究所)、川口淳 (三重大学)、楠 浩一 (横浜国立大学)、斉藤大樹 ((独) 建築研究所)、飛田 潤 (名古屋大学)、長江拓也 ((独) 防災科学技術研究所)、永野正行 (東京理科大学)、東野雅彦 (株竹中工務店技術研究所)、福井 潔 (株日建設計)、福和伸夫 (名古屋大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	長周期建物調査 WG 学会が受託した「長周期地震動対策に関する検討業務」に関わる業務を主体的に行うことを目的とする WG。東日本大震災における超高層建物の構造被害、非構造部材、設備機器等の被災調査、室内家具等の調査を行う。	
2011 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 内閣府「長周期地震動対策に関する検討業務」を実施し、報告書を納入した。 2. 長周期地震動対策に関する公開研究集会を実施し、成果を公表した(参加者 125 名)。 3. 東日本大震災があり、それを受けて内閣府の業務依頼があり、刊行物の作業が中断した。次年度は、今年度の成果を盛り込んで刊行物の作業を行う。
委員会活動の問題点・課題	1. 特になし。